Creative Enzymes®

アルトロバクター属由来のN-メチルヒダントインアーゼ（ATP加水分解型）、組換え品

Cat. No. NATE-0904

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	酵素学において、N-メチルヒダントイナーゼ（ATP加水分解酵素）は、次の化学反□を触媒する酵素です：ATP + N-メチルイミダゾリジン-2,4-ジオン + 2 H2O ⇌ ADP + リン酸 + N-カルバモイルサルコシン。この酵素の3つの基質はATP、N-メチルイミダゾリジン-2,4-ジオン、およびH2Oであり、3つの生成物はADP、リン酸、およびN-カルバモイルサルコシンです。この酵素は加水分解酵素のファミリーに属し、ペプチド結合以外の炭素-窒素結合に作用するもので、特に環状アミドにおいて働きます。この酵素はアルギニン、クレアチニン、およびプロリンの代謝に関与しています。
用途	N-メチルヒダントインアーゼ（ATP加水分解）を、クレアチニンの測定のための診断テストで、クレアチニンデアミナーゼ、N-カルバモイルサルコシンアミダーゼおよびサルコシンオキシダーゼと組み合わせて使用します。
別名	N-メチルイミダゾリジン-2,4-ジオンアミドヒドロラーゼ (ATP加水分解); N-メチルヒダントインアミドヒドロラーゼ; メチルヒダントインアミダーゼ; N-メチルヒダントインヒドロラーゼ; N-メチルヒダントイナーゼ

製品情報

種	アトロバクター属
由来	E. coli
外□	白色凍結乾燥物
活性	0.6-1.0 U/ mg
混入物	クレアチナーゼ: <0.013 クレアチニナーゼ: <0.01 カタラーゼ: <100 ウリカーゼ: <0.01
pH安定性	7.8-8.8

保管・発送情報

安定性	-15°Cから-25°Cの範□内で12ヶ月間の仕□範□内。乾燥した場所に保管してください。光から保護してください。